



寿 あけましておめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご健勝で新年をお迎えのことと想いります。昨年中は、表佐まちづくり協議会の活動にご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

昨年は10月の天候不順により、表佐祭り、町民体育祭、ふれあいウォークと大変残念な思いをしました。一方で、他の行事はほぼ予定通り開催することができ、なかでもハリヨ・ほたる祭り、表佐夏まつり、表佐地区文化祭には多くの方にご参加していただきました。たくさん人の輪ができ交流されている姿を見て、人と人のつながりが深まっていくのだと感じました。

本年も表佐まちづくり協議会の理念である「人と人とのつながりや助け合いができる住みよいまちづくり」を目指し取り組んで参ります。



令和8年が、表佐地区の皆様方にとつて良い一年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

表佐まちづくり協議会 会長 富田收

まちセンを見学

表佐小2年生

まち協ホームページへのアクセスはこちらのQRコードから

12月17日(水)、社会科見学の校外学習で表佐小学校2年生20人がまちづくりセンターに来館しました。

児童たちは、センター員からセントラの利用状況などの説明を受けた後、各部屋を見て回り、その後大会議室で練習していたフーラダンス、サーカス、「リコ・レフア」の皆さんによるフラダンスを見学して、最後はクリスマスソングの「赤鼻のトナカイ」と一緒に踊って楽しみました。

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。新年は新しい年の始まりに、自身をリセットし、新たなチャレンジに対する意気込みを固める時であります。抱負を立てる時であります。人生は自分の心の表現であるので、新年にあたり何を想い、何を決意するかで、今年の方向が定まります。さらに新年は恒例の挨拶があり、新しい年を共に迎えられた喜びを分かち合います。その代表的なものは年賀状です。年賀状を頂くと、相手様の顔が浮かび、笑顔になります。しかし年々発行枚数が減少し、SNSやメール、LINEなどのデジタル年賀状が、手軽で早く魅力的な選択肢として増加しています。また年賀状の値上がりなどで、「年賀状じまい」に拍車をかけ、挨拶が手薄になりつつあります。また年賀状環境が大きく変動する中、郷土の絆を深め連携を強くするため、本年も種々の行事が、種々の集まりが実施されるでしょう。地区民として参加協力してまいりましょう。



1月 1・2月の行事・講座 2月 安全安心な表佐へ

行事・講座・教室名		
実施日	時間	場所
寿会新年の集い	おじいさん、おばあさんいつまでもお達者で	
1月10日(土)	13:00~15:00	表佐まちセン
ちさと子ども教室	科学教室 科学を楽しく学ぼう	
1月17日(土)	9:30~11:30	表佐まちセン
いきいきふれあいサロン	(初笑い) お笑いヨガで初笑い	
1月22日(木)	10:00~11:30	表佐まちセン
ちさと子ども教室	相川で泳ぐこいのぼりを作ろう	
1月24日(土)	9:30~11:30	表佐まちセン
諸事情により、延期・縮小・中止の場合があります。その場合には、回覧やホームページ等でお知らせします。		
表佐地区青少年健全育成地区民大会 詳しくは後日の回覧で		
2月7日(土)	9:30~11:45	表佐まちセン
いきいきふれあいサロン	ユーモアたっぷりおしゃべり手品	
2月19日(木)	10:00~11:30	表佐まちセン

11月30日(日)、今年で5回目となる、地震災害を想定した「表佐地区防災訓練」が、防災ネットワークOSAの検討委員のほか各自治会長(自主防災隊長)、消防表佐分団員等、約100名が参加して表佐小学校体育館を会場に行われました。

表佐地区防災訓練

今年の訓練では、避難所の開設・受け入れ手順の確認のほか、参加者が3つの訓練のほか、非常用簡易トイレ、AEDの使用方法、消火栓による放水などを体験しました。

またスイッチ断ボールや飛散防止フィルムの展示、災害伝言ダイヤルWEB利用体験や、垂井町赤十字の開設による非常食(アルファーミー)の炊き出し訓練のほか、非常用簡易トイレの作り方体験などが行われました。

昨年は、当地においては大きな災害はありませんでしたが、全国的には、各地で豪雨などの大規模災害が多発し、災害の恐ろしさを再認識した一年でもあります。



表佐地区まちづくりセンター	
1・2月の休館日	
1月 1日(水)	2月 3日(火)
~	10日(火)
4日(日)	12日(木)
6日(火)	17日(火)
13日(火)	23日(月)
14日(水)	24日(火)
20日(火)	
27日(火)	

つながり・ふれあい 表佐地区文化祭



農産物や商工会の直売が行われた屋外テントでは、農家さん自慢の新鮮、お値打ち野菜や果物、ハチミツ、ケークを買い求める多くの人で賑わい、また、子どもも向けにお菓子の配付や千本つりなども行われたほか、今年も農業婦人クラブの皆さんによる五平餅販売も行われ、各テントとも長蛇の列ができるなど、大盛況でした。



今年の文化祭は好天にも恵まれ、例年の表佐太鼓少年部による演舞に加え、今年新しく不破中ダンス隊のダンスが披露されるなど華やかにスタートし、約1000人の皆さんが、楽しいひとときを過ごしました。



11月23日(日・祝)、表佐地区文化祭が、表佐地区まちづくりセンターを会場に開催されました。



館内でも、一階和室でお茶席が、ロビーでは絵画や寄せ植え、個人の趣味の作品展示が行われ、また二階では、こども園や表佐小学校児童の作品展示や、陶芸・手芸教室の作品も展示され、保健センターのコーナーでは、一日に必要な野菜の量を知つていただきやすく、野菜の重さあてクイズも行われ、訪れた人が挑戦していました。



また大会議室で行われた芸能発表では、まちづくりセンターで活動する音楽サークルの演奏などがあり、大勢の皆さんが出演しました。



物販

